

■境川の概要と治水対策の目標

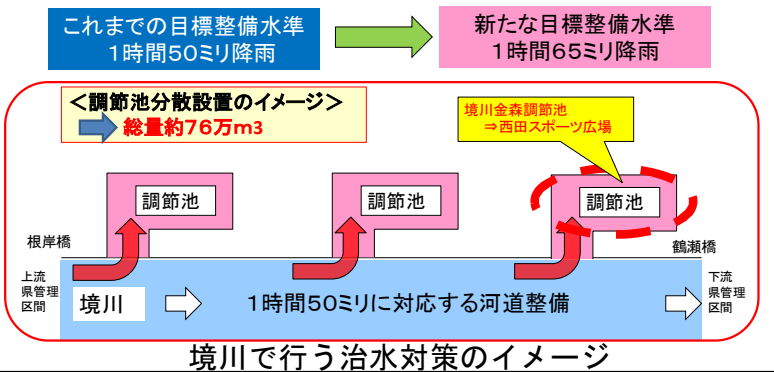
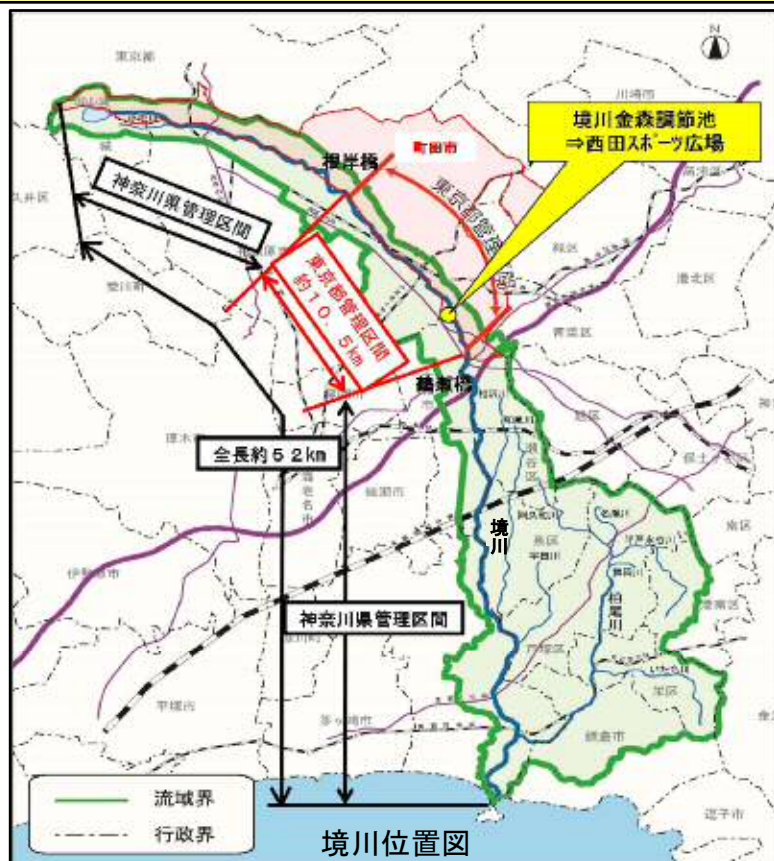
境川は、東京都と神奈川県の間を流れる全延長約5.2kmの二級河川です。

右図の東京都管理区間内では、1時間50ミリの降雨対策として護岸などの整備を進めています。（護岸整備率98%（H27年度末））

東京都は、近年の境川を含めた浸水被害や集中豪雨の発生状況を踏まえ、**1時間65ミリの降雨に対応できる**新たな治水対策を行うこととしました。

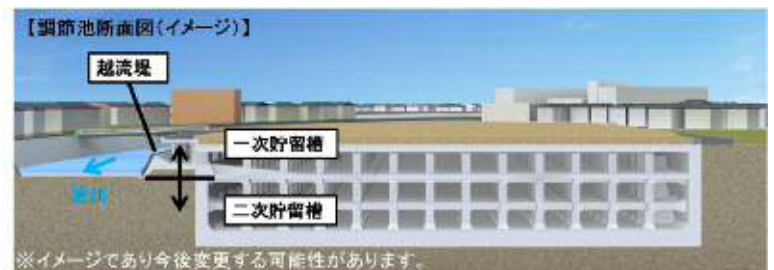
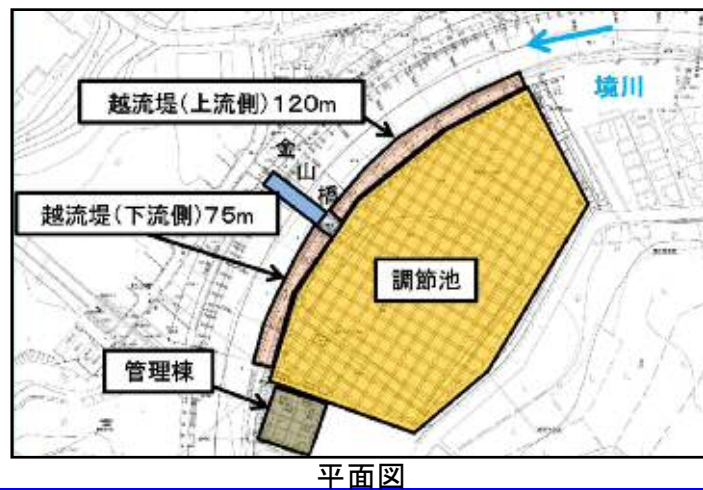
対策の内容は、1時間50ミリまでの降雨は河道で対応し、**1時間50ミリを超える降雨は、川沿いに分散設置する「調節池」に貯める**こととしています。

この一環として、町田市の西田スポーツ広場の地下に、新たな調節池を整備することとしました。

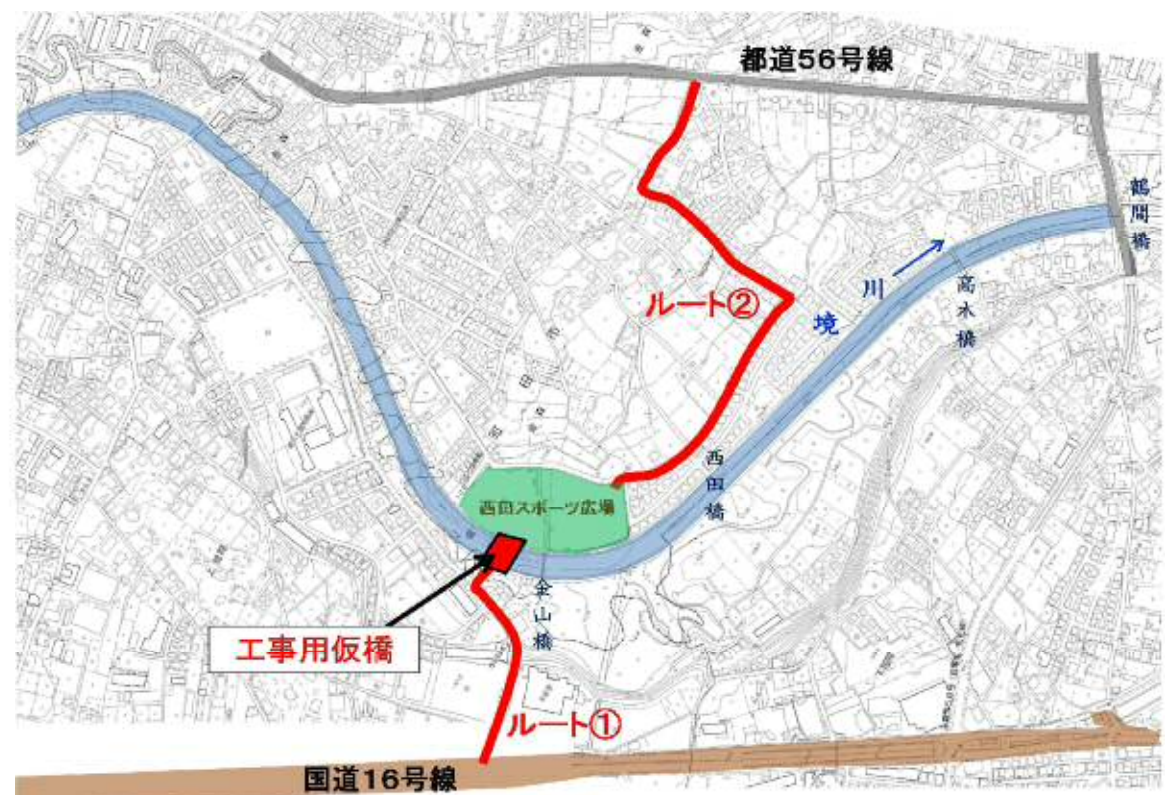


■境川金森調節池の概要

調節池は、総貯留量約15万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>（小学校の25mプールで約420杯分）、深さ約20mで広場の地下を利用する計画となっています。また、地上の一部には、維持管理に必要な管理棟を整備します。調節池完成後の上部利用については、今後、町田市が検討していきます。



■工事中の大型車両の通行について



今回予定している工事では、約30万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>の掘削土の搬出でダンプトラック、調節池の躯体コンクリート搬入でミキサー車、その他トレーラーなどが特定の地域に負担がかからないよう複数ルートに分散して通行します。通行にあたっては、通学に対する配慮等、地域の生活環境への影響を低減するため、次の対策を行っていきます。

- ①安全対策：交通誘導員の適切な配置、大型車両の通行時間の限定等
- ②騒音および振動対策：現場への防音パネルの設置、路上の法定速度の遵守等
- ③粉じん対策：車両洗浄等、④歩行者・自転車通行対策：川沿い散策路の迂回路設置等

※具体的内容の説明は、説明会当日に行います。

■今後の予定

平成28年度 本体工事に向けた、準備工事に着手いたします（秋以降を予定）。

平成29年度 本体工事に関する工事説明会を開催したのち、本体工事に着手します。

工事中は、工事連絡協議会（仮称）を適宜開催する等、皆様のご意見やご要望等を継続的に伺っていく機会を設けます。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度
準備工		■							
調節池			■	■	■	■	■	■	■
越流堤							■	■	■
管理棟							■	■	■
機械・電気設備								■	■

なお、工事は調節池全体を一括して施工します。（前回ご説明した分割施工方式を今回、一括施工方式に変更しました。）